

風水害から命を守る

豪雨災害などが発生したとき、自らの命を守るためには、適切な避難行動を取ることが重要です。防災気象情報が新しくなったことを踏まえ、いざという時に備えてマイ・タイムラインの内容も見直しましょう。

☎ 危機管理課 ☎ (632)2052

マイ・タイムラインを作成して、いざという時に備えよう 1027736

マイ・タイムラインとは、河川水位の上昇や気象情報、自治体が発令する避難情報などの情報をもとに、「いつ」「誰が」「どのような避難行動をとるのか」について、あらかじめ時系列に整理してお

く、一人ひとりの「防災行動計画」です。

台風や集中豪雨などの風水害に備えて、作成しましょう。



詳しくは、こちらから！

▲市HP

	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5
貴重品	<ul style="list-style-type: none"> 置場所の整理 持ち出せる工夫 防犯面の配慮 	<ul style="list-style-type: none"> 水の準備 保存可能な食品 他() 	<ul style="list-style-type: none"> 洪水浸水想定区域にある 土砂災害警戒区域にある ため池浸水想定区域にある 		
生活用品	<ul style="list-style-type: none"> 常備薬・処方薬 コンタクト・眼鏡 マスク、除菌グッズ 生理用品・おむつ 他() 	<ul style="list-style-type: none"> 懐中電灯・ランタン モバイルバッテリー・電池 カセットコンロ 紙皿、割りばし等 他() 	<ul style="list-style-type: none"> 危険な川() アンダーパス() 冠水場所() 他() 		
気象情報	早期注意情報	氾濫注意報 土砂災害注意報 大雨注意報	氾濫警報 土砂災害警報 大雨警報	氾濫危険警報 土砂災害危険警報 大雨危険警報	氾濫特別警報 土砂災害特別警報 大雨特別警報
避難情報			高齢者等避難 避難所開設	避難指示	緊急安全確保 災害発生
わたしの行動計画					

▲マイ・タイムラインより抜粋

POINT 1

災害に備えて備蓄しよう

災害は、いつ起きるか分かりません。避難するときに必要と考えられる貴重品や水・食料、懐中電灯などを整理し、準備しておきましょう。

また、電気やガス、水道などのライフラインが止まったときに備え、最低3日程度は生活できるよう、水や食料に加えカセットコンロなども準備しましょう。



POINT 2

災害のリスクを知ろう

災害に備え、「宇都宮市防災ハザードマップ」を活用し、自宅や学校・勤務先などの、よく使う経路が「浸水想定区域」・「土砂災害警戒区域」などに位置するか、事前に確認しておきましょう。



▲WEB版ハザードマップ

また、避難する時の注意点や、災害や避難先の情報収集手段なども事前に確認し、災害時に慌てることなく、行動できるように準備しておきましょう。

☎ 河川課 ☎ (632)2689



POINT 3

避難のタイミングを知ろう

洪水や土砂災害が発生する危険がある時は、国や県が発表する気象情報（氾濫警報など）や雨雲の動きなどから、市が避難情報を発令します（3ページ参照）。

気象情報や避難情報を参考にしながら、行動計画を立てましょう。



警戒レベル 4 (避難指示) で避難！

警戒レベルに応じた行動を

洪水や土砂災害の危険が迫った時に、慌てて避難することがないように、警戒レベルに応じて自らがとるべき避難行動を事前に確認しておきましょう。

警戒レベル	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5
国や県が発表する気象情報	▼早期注意情報	▼氾濫注意報 ▼土砂災害注意報 ▼大雨注意報	▼氾濫警報 ▼土砂災害警報 ▼大雨警報	▼氾濫危険警報 ▼土砂災害危険警報 ▼大雨危険警報	▼氾濫特別警報 ▼土砂災害特別警報 ▼大雨特別警報
	雨量などの情報も参考にしながら 避難情報の発令判断				
発令する可能性がある避難情報			高齢者等避難 避難所開設	避難指示	緊急安全確保 災害発生！
取るべき避難行動	▼気象庁が発表する注意情報などを確認し、災害への心構えを高める	▼避難に備え、ハザードマップなどから自分がとる避難行動を確認	▼避難に時間を要する人（高齢者・障がい者など）とその支援者は避難 ▼その他の人は避難の準備を整える	▼速やかに避難先へ避難 ▼公的な避難場所までの移動が危険と判断した場合は、近くの安全な場所や自宅内のより安全な場所へ避難	▼災害が既に発生している可能性があるため、命を守るための最善の行動を取る

※ 気象情報と避難情報のレベルは常に同等ではありません。

知っておこう 避難所のこと

▼風水害時に優先的に開設する避難所 河川の浸水想定区域や土砂災害警戒区域などに住んでいる人があらかじめ避難する場所を確認できるよう、優先的に開設する避難所を事前に選定し公表しています。

ID 1003234



▲市HP避難所について

▼車両退避場所 車両を水没による被害から守るため、事前に安全な場所に移動できるよう、市有施設や民間事業所の駐車場を車両退避場所として開放します。

ID 1027677



▲市HP「車両退避場所」

身を守るためには 情報を

登録制防災情報メール

市内の気象情報や避難情報、避難所開設情報などの緊急情報が受信できます。

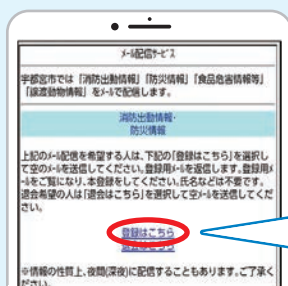
また、開設中の最寄りの避難所までの距離やルート案内、混雑状況などが一目で分かる避難所開設状況管理システムにワンクリックでつながるリンクも届くため、もしもの際に便利です。



▲メール配信サービス



▲市避難所開設状況管理システム



「登録はこちら」を選択すると、メール作成画面が表示されます。宛先は、自動で入力されますので、メールを送信してください。返信メールに表示されたリンクを選択し、希望情報を選択してください。

市公式LINE「教えてミヤリー」

登録制防災情報メールと同様の情報を配信しています。防災情報、避難場所などを確認することができますので、ご活用ください。

☎ 広報広聴課 ☎ (632) 2028

ID @utsunomiyacity



▲市公式LINE「教えてミヤリー」



▼QRコードから登録 LINEホーム画面右上の「友だち追加」から、「QRコード」を選択し、右上のQRコードを撮影し、登録。
▼IDから登録 ホーム画面右上の「友だち追加」から「検索」を選択し、左のIDを入力して登録。